

令和6年度 事後評価シート

施策	14教職員の資質・能力の向上と学校組織の活性化
K G I	①児童生徒の授業の理解度 小学校 【基準値】80.5%（令和4年）【目標値】86.0% ②児童生徒の授業の理解度 中学校 【基準値】75.7%（令和4年）【目標値】81.5% ③県立高校の生徒の授業の理解度 【基準値】82.8%（令和3年）【目標値】86.0%

【細施策シート】

策シート】

細 施 策		14_05	教職員の資質向上				担当部局		教育委員会		
			施策KGI						①・②・③		
K G I		研修内容を活用している教員の割合									
		KGI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	95.1 %	目標値	95.1 %	目標値	95.1 %	目標値	95.1 %
		基準値	95.1 %	実績値	89.1 %	実績値	90.1 %	実績値	%	実績値	%
				達成率	93.69 %	達成率	94.7 %	達成率	%	達成率	%
ストック/ フロー	フロー	成果進捗 評価	不調	成果進捗 評価	不調	成果進捗 評価		成果進捗 評価			
6 年 度	要因分析 【必須】	研修の効率化と研修の機会の確保を両立させるため、研修の6割にオンラインを含む研修を実施するなど、研修の内容や対象者等に応じて、開催方法等を工夫し、実施方法の最適化に努めているものの、受講者の中には、今後、実践を積み重ねる中で研修内容を生かしていく予定の者もいるため、目標達成には至らなかった。研修の充実と学校現場の負担軽減のバランスを図ったことで、目標達成には至らなかったものの、前年度より達成率が1ポイント増となるなど、一定の効果があったと考えられる。									
	見直し方向性 【必須】	一定の成果があったことを踏まえ、現状の取組を維持しつつ、今後も学校の現状を把握し、関係各課や県総合教育センターと一層連携を図りながら、効果的・効率的な研修の企画・実施に努める。									